

# 9月定例会

9月4日(金)~29日(火)の26日間

# 中島りゅうじ 一般質問

障がい者にやさしい市政をめざしてをテーマに質問しました。

## Q&A 市役所における市民への配慮

**Q.質問** 市政情報の発信における情報弱者への配慮について、どのような取り組みをしているか？

**A.答弁** 「広報とよた」では色や文字サイズ、字体などに配慮し、視覚障がい者向けに「広報とよた点字版」と、紙面を読み上げた音声でCDに録音した「声の広報」を発行。「ホームページ」は、音声読み上げや、色・文字サイズの変更、5か国語への自動翻訳などの機能を備え、「ケーブルテレビにおける市政情報提供番組」では、特集番組などに字幕を表示。そのほか、市長記者会見等の映像をYouTubeで紹介する際には、字幕や手話通訳のワイプを挿入するなどの対応をしている。



▲広報とよた

障がい者、外国人、高齢者、子どもなど誰でも理解できるように、やさしい日本語の活用、イラストの活用など様々な方法を工夫しながら、情報弱者への配慮を充実させてください。コロナ禍だからこそ情報弱者への情報提供をしっかりと行うことが必要だと考えます。



中島りゅうじの要望・意見

## Q&A 障がいのある職員の活躍

**Q.質問** 豊田市職員障がい者活躍推進計画における取組はどのような内容か？

**A.答弁** 「法定雇用率の達成」と「障がいを理由とした離職を生じさせないこと」を目標にして取り組んでいる。

具体的には、障がい者を対象とする正規職員採用試験を実施、特別支援学校の生徒や就労移行支援事業所の利用者等を対象に、職場実習・職場体験の提供で、庁内業務支援室スタッフの採用に結び付ける取り組みをしている。

また、職員の障がい者に対する理解をより深めるとともに、障がいのある職員とその管理監督者が相談しやすい体制を整える支援体制を整備していく。

## Q&A 豊田市における当事者参画の意義と課題

**Q.質問** 審議会等委員への障がいのある当事者の登用の拡充について、どのように考えているか？

**A.答弁** 現状、障がい者の登用拡充という考えはないが、市政運営に障がい者の意見を反映することは重要であると認識している。個々の審議会ごとに目的や必要性に応じて、障がい者の市政参画を進めるよう努めたい。

当事者目線のまちづくりは全ての市民にもやさしいまちづくりになりますので、是非、本市としても前向きに検討していただくようお願いします。



中島りゅうじの要望・意見



耳が不自由です